



瀬戸内DXサミット 2026 冬

～中国地方の地域経済力を高めるデジタル変革最前線～

開催日時	リアルセミナー オンライン	2026年12月11日(金) 2027年2月5日(金)	会場：中国新聞ホール
申込締切	セッションプラン リストプラン	2026年10月30日(金) 2027年1月29日(金)	

名称	瀬戸内DXサミット 2026 冬 中国地方の地域経済力を高めるデジタル変革最前線	形式	集合型リアルセミナー＋オンライン セミナーのハイブリッド形式
主催	 中国新聞社	事前申込者数	想定 200 名（リアル・オンライン合計） ※リアルセミナー100名、オンライン100名 ※内訳をお約束するものではありません
企画協力	 ITmedia Inc. 共催：主メディア ITmedia ビジネスオンライン ※そのほかの媒体からも集客	想定来場者 視聴者属性	広島を中心とした中国地方の企業経営 者／DX推進担当者／IT部門の方 中国地方経済のDXに関心がある方
開催日時・場所	リアルセミナー 日時：2026年12月11日(金) 会場：中国新聞ホール オンラインセミナー 配信：2027年2月5日(金) 以後アーカイブ配信	告知・集客	  
申込締切	セッションプラン : 2026年10月30日(金) リストプラン : 2027年1月29日(金)	運営	株式会社 中国新聞社 アイティメディア株式会社

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。



タイトル	瀬戸内DXサミット 2025 ～中国地方の経済潮流とデジタル活用～
リアル開催	2025年7月4日（金）13:00～15:10 ※15:20～交流会（中国新聞社7F／晴天）
オンライン開催	2025年7月28日（月）13:00～15:10 ※8月4日までアーカイブ配信
対象	広島を中心とした中国地方の企業経営者／DX推進担当者／IT部門の方、 中国地方経済のDXに関心がある方
参加費	無料
主催	株式会社 中国新聞社
企画協力	アイティメディア株式会社
協賛	株式会社NTTデータ グローバルソリューションズ 株式会社ラクス ※ブース出展2社
申込みページURL	https://v2.nex-pro.com/campaign/80237/apply?group=2507_SetouchiDX

基調講演	人とITの共創による価値創造 マツダ株式会社 務執行役員兼CIO（最高情報責任者） 業務イノベーション担当 木谷 昭博 氏
セッション1	SAP ERP×AIが拓く、次世代の会計DX ～業務効率化と価値創出の最前線～ 株式会社NTTデータ グローバルソリューションズ 第一事業本部 第一事業本部長 八木 将樹 氏
セッション2	経理DXで実現する広島企業の生産性向上 ～DX事例複数ご紹介～ 株式会社ラクス 広島支社 支社長 初井 基義 氏
特別講演	未来を見据えた ひろぎんホールディングスのDX戦略 株式会社ひろぎんホールディングス 執行役員 DX統括部長 石原 和幸 氏 株式会社広島銀行 ソリューション営業部 法人ソリューション室 担当副部長 折出 篤 氏

過去開催実績

● 参加者数

	全申込者数	参加者数	参加率
リアル	82	58	70.7%
オンライン	256	208	-
総数	338	271	80.2%

※参加者数はセミナー全体の来場者数

※参加者数はセミナー全体の視聴者数

※参加者数はリアルイベント登録者15名の視聴を含む

● 来場・視聴者向け主催アンケート回答数

参加者数	回答数	回答率
271	158	58.3%

※リアル、オンラインアンケートの合算

本施策の展開イメージ

本施策は、リアル開催とその講演内容を収録し、後日オンラインで配信するハイブリッド開催の企画となります

2026/12/11(金) リアルセミナー開催



講演＋展示

2027/2/5(金) オンラインセミナー開催

リアルセミナー開催時の講演内容を収録し、その動画をオンラインセミナーとして配信します。

アーカイブ配信

- ・ オンラインの集客対象も中国エリアの企業がメイン対象者になります。
- ・ 1～2週間程度のアーカイブ配信を予定しています。

開催後、12月中旬から約5週間の
集客を予定しています。

上記スケジュールは目安であり、状況によって変更になる可能性があります

瀬戸内DXサミット 2026 冬 ～中国地方の地域経済力を高めるデジタル変革最前線～

中国地方は、製造品出荷額が全国シェアの約8%を占めるなど、日本経済を支える「モノづくり」の一大拠点です。マツダやファーストリテイリング（ユニクロ）など世界企業を輩出したこの地ですが、現在は深刻な人口減少と労働力不足に直面しており、既存の産業構造からの脱却と、デジタル技術による生産性向上が待ったなしの経営課題となっています。



本セミナーでは、成長著しい中国地方の経済の最新潮流やデジタル活用にフォーカスし、デジタル活用に積極的なトップランナー企業による講演や、有識者による中国エリア市場展望やDX推進の最新情報について語ってもらうとともに、協賛企業のデジタル活用ソリューションをご紹介します。

| コンテンツ

瀬戸内DXサミット 2026 冬 ～中国地方の地域経済力を高めるデジタル変革最前線～

| キーワード

- 人手不足、省人化
- 業務効率化、生産性向上
- AI活用（生成AI/チャットボット/組込AI）
- サイバーセキュリティ
- コミュニケーション/EX向上
- マーケティング/CX向上/CRM
- 経理・財務DX/ERP/ESG投資
- モダナイゼーション/脱レガシー
- ノーコード/ローコード開発
- 技術伝承/動画マニュアル/リスクリング
- カーボンニュートラル
- 工場DX/スマートファクトリー/IoT

| セミナー講師候補

☐ 基調講演

官公庁や業界団体、コンサル／調査会社などの有識者による中国エリアの産業展望やDX推進の最新情報などを想定

☐ 特別講演

中国地方にゆかりのあるトップランナー企業によるDX戦略／デジタル活用事例を想定

- 地場の大手企業（ファーストリテイリング、大創産業、アヲハタ、オタフク、青山商事、モルテン、ミカサ、ベネッセ etc.）
- 中小企業のDX推進トップランナー企業

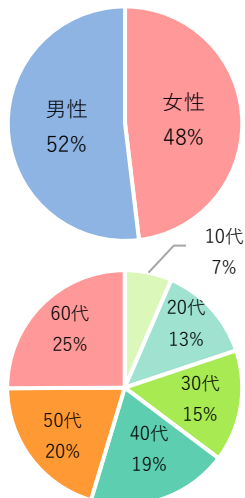


朝刊

中国新聞朝刊：463,207部
 県内普及率：31.6%
 広島市内普及率：34.0%
 広島県内シェア率：70.1%



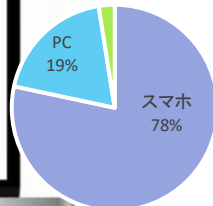
読者属性 (J-READ情報)



WEB 中国新聞 デジタル

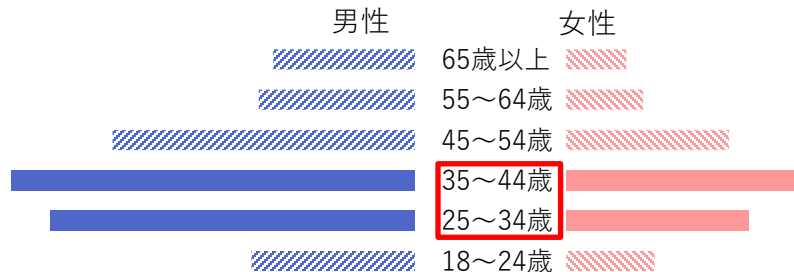


タブレット 3%



<https://www.chugoku-np.co.jp/>

月間PV：約912万(23年3月-24年2月平均)
 月間UU：約247万(23年3月-24年2月平均)



日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア

■ 媒体名

MONOist

■ 媒体資料

<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-08-27/r9tr59>

■ URL

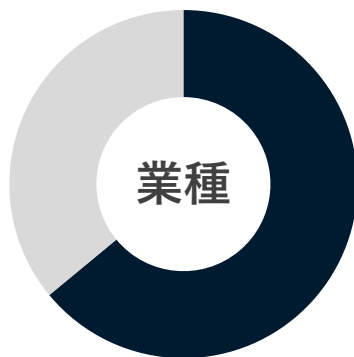
<https://monoist.itmedia.co.jp>

■ PV/UB

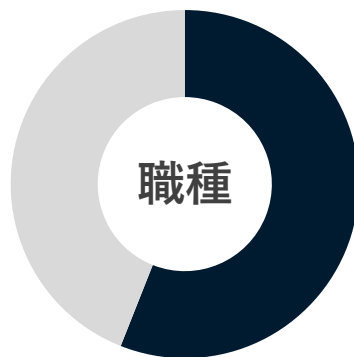
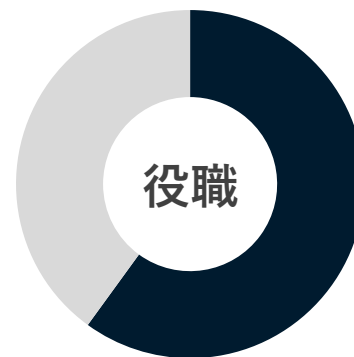
約187万 PV/月 約74万 UB/月 ※2025年12月実績

■ メルマガ配信数

モノづくり総合版 約22.1万通

製造業 約**64%**

主な内訳：製造業64.0%,情報サービス11.3%,その他24.5%

モノづくり関連職 約**56%**主な内訳：モノづくり関連職 55.8%,
社内情報システム14.2%,経営・経営企画5.1 %役職者 約**60%**主な内訳：課長クラス22.1%,
係長・主任クラス18.1%,部長クラス10.5%

※「MONOist読者調査2025（2025年8月）」より

「デジタル戦略リーダー」に向けた実践情報メディア

■ 媒体名

ITmedia ビジネスオンライン

■ 媒体資料

<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-09-30/sx438b>

■ URL

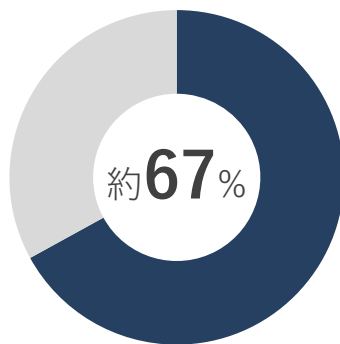
<https://www.itmedia.co.jp/business/>

■ 月間PV

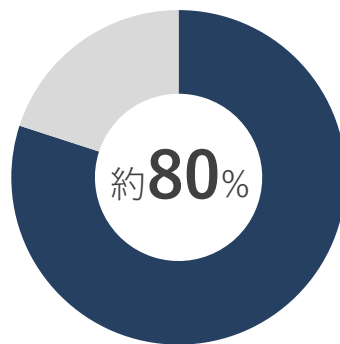
約1200万 PV ※2026年3月実績

■ 会員数

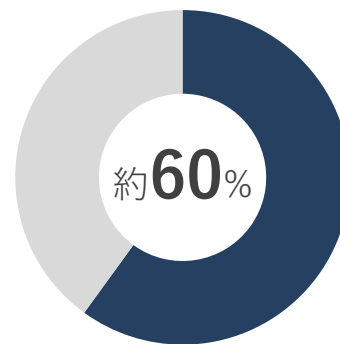
約29万人 ※2026年3月実績



DX推進に関与



ユーザー企業勤務



製品導入に関与

「ITmedia ビジネスオンライン 読者プロフィール調査」 (2026年4月、N=650 より)

タイムテーブル（リアルセミナー）

13:00-13:30	30分	基調講演
13:35-13:50	15分	スポンサーセッション1
13:55-14:10	15分	スポンサーセッション2
14:15-14:30	15分	スポンサーセッション3
14:30-14:45	15分	休憩・展示ブース回遊
14:45-15:15	30分	特別講演
15:20-15:35	15分	スポンサーセッション4
15:40-15:55	15分	スポンサーセッション5
15:55-16:10	15分	展示ブース回遊
16:10-16:55	45分	交流会（予定）

スポンサーセッションの内容は自社商品の話だけでなく、一般論やトレンドのトピックなどの話も入れるようお願いいたします。

上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

タイムテーブル（オンラインセミナー）

13:00-13:30	30分	基調講演
13:40-13:55	15分	スポンサーセッション1
14:05-14:20	15分	スポンサーセッション2
14:30-14:45	15分	スポンサーセッション3
14:55-15:10	15分	スポンサーセッション4
15:20-15:35	15分	スポンサーセッション5
15:45-16:15	30分	特別講演

上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

ご協賛メニュー

	セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション (リアル+オンラインセミナー)	15分	-
全申込者リスト (リアル100名+オンライン100名) ※内訳は保証するものではありません。	200名想定	200名想定
視聴者データ・レポートサイト (オンラインセミナーのみ)	●	—
登録者の事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
セッションアンケート (オンラインセミナーのみ)	●	-
資料配布 ※1	●	-
開催報告書	●	●
展示ブース ※2	●	-
料金 (すべて税別・グロス価格)	¥2,500,000- ※展示なし¥2,300,000-	¥2,000,000-

※お申込者数は想定値となります。

※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。

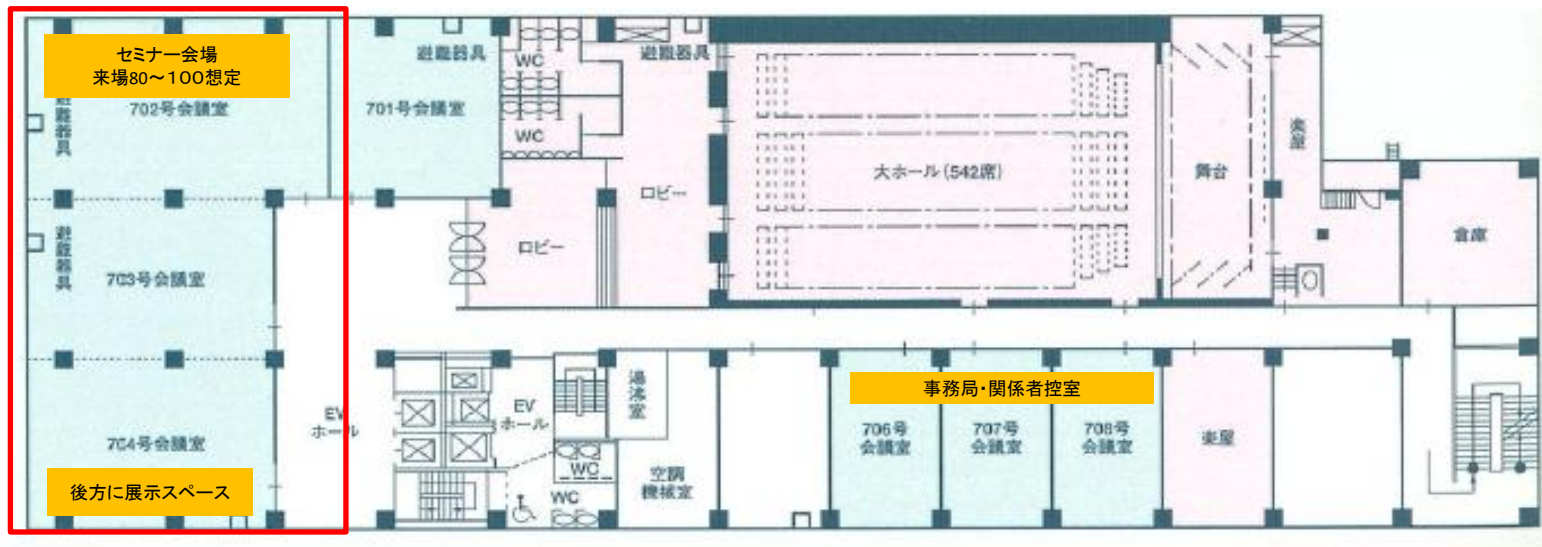
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

※1 資料配布は、当日のイベント会場にて**A4サイズ2点 (ペラまたは数ページの冊子)**を配布可能です。オンライン配信時はPDFデータになります。

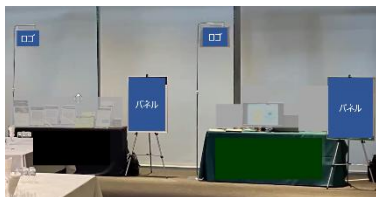
※2 展示ブースは簡易展示を想定。詳細は別項。展示無しの場合は、定価より展示分の¥200,000を差し引かせて頂きます。

会場について（中国新聞ホール）

※会場使用は調整中。変動する可能性があります



展示イメージ



展示仕様

- 展示ブースの設置場所は、ホワイエまたは会場内にて実施予定です。
- 展示ブースの仕様は長机、椅子の組みあわせといった簡易的なものになります。大がかりな造作は想定しておりません。

※展示仕様の詳細、および備品関係の料金などについては企画成立後、改めてお知らせいたします。

| スポンサーセッション

- リアルセミナーでのご登壇
- リアルセミナーの講演を収録してオンラインセミナーで配信
- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用頂けます。
- 自社商品の話だけでなく、一般論やトレン드의トピックを半分程度入れるようお願いいたします。



| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供いたします。
- 設問はアイティメディアが設定で、スポンサーの個別設問は不可となります。

| 全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

【リアル／オンライン共通】

- ご提供情報：会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
- それぞれのイベント終了後、3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

| 視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供いたします。
- ご提供情報：会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報。※DL可能

※オンラインセミナーのみ

| セッションアンケート

【リアルセミナー】

- 主催側では用意がありません。
- ご実施希望の場合は事務局にお問合せください。

【オンラインセミナー】

- 貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。
- 単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせる自由で設定頂けます。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

| スポンサーロゴ掲載

- リアルおよびオンラインセミナーの集客サイトに、貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

| 資料配布

貴社セッション内で来場者/視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

【リアルセミナー】

- A4サイズ 2点（ペラまたは数ページの冊子）まで

【オンラインセミナー】

- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほかに、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

| 開催報告書

- オンラインセミナー終了後に、リアルセミナー、オンラインセミナーの内容を合わせた報告書を提出いたします。
- オンラインセミナーでは、一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。
- 個人情報は含まない、集計データでの提供となります。

| セッション収録データ納品

**セッション動画を逃さず活用！
プレゼンの力を倍増させる録画データ納品**

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に講演した貴社セッションの動画データを納品
- mp4形式
- 収録した動画を納品(編集不可)

料金 **¥50,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- Atelier_Link アトリエ リンク
- ETA・AAL推進協議会
- FITシステム
- GLブリティッシュ
- HumanToHuman
- i-PRO
- JFEプラントエンジニア
- johnen@jscom.co.jp
- kc
- NTTドコモソリューションズ
- Prime Planet Energy & Solutions,
- SEIプロスタッフ
- SMBC日興証券
- STATS統計コンサルティング
- Sunsハウジング
- ToLLRiDe
- Tomo技術士事務所
- UACJ金属加工
- アイコム
- アクセス
- アンデルセンサービス
- ウッドワン
- エクセルバック・カバヤ
- エスフーズ
- エディオン
- エレコム
- オムロン
- カワサキモーターズ
- キヤノン
- きんでん
- クボタ
- クラレ
- グローバルダイニング
- ケイトクマクション
- ケンビ
- コアテック
- コーデンシ
- コニカミノルタ
- コムシス通産
- サイクループ
- ジーエス・ユアサテックノロジー
- シーズ
- ジェイズ・コミュニケーション
- シナジーマーケティング
- シンギ
- スミダ
- スペースエイジ
- スベラファーマ
- ソイルアンドロックエンジニアリング
- ソルコム
- ダイキョーニシカワ
- ダイデントラスト
- ダイハツ工業
- ティケイ西日本
- トーヨーカネツ
- ナガセヴィータ
- なんつね
- ニチリン
- ネスレ日本
- ノア情報開発
- ノーリツ
- パナソニック
- パナソニック コネク
- パナソニックプロダクションエンジニアリング
- ビー・アングル
- ひろぎんホールディングス
- ヒロマツホールディングス
- ファイテン
- フォルテック
- フジ産業
- ベイ・コミュニケーションズ
- ベンストン
- ベンダ工業
- マーレマーレ・ジャパン
- マイクロンメモリアン
- マエトク・フォーベルツ
- マツダ
- ミツボシコーポレーション
- ミライロ
- むらかみ矯正歯科クリニック
- メディバルホールディングス
- ヤンマーエネルギーシステム
- ヤンマーマリンインターナショナルアジア
- ゆびすい会計システム
- レイメイ藤井
- レゾナック
- ロイヤルホールディングス
- ロケットバッテリー
- 伊藤忠テクノソリューションズ
- 医療法人 仁康会
- 医療法人真慈会真愛病院
- 医療法人篤友会関西リハビリテーション病院
- 因幡電機産業
- 塩野義製薬
- 奥村組土木興業
- 横山セイミツ
- 岡山村田製作所
- 関電システムズ
- 丸五ゴム工業
- 丸八ホールディングス
- 岸田知博法律事務所
- 岩淵
- 吉岡機工
- 吉本ガス産業
- 京セラ
- 京都銀行
- 近畿経済産業局
- 近鉄グループホールディングス
- 金田特許事務所
- 九州女子大学
- 九電工
- 熊平製作所

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- 栗川商店
- 経済産業省中国経済産業局
- 戸田工業
- 呉市議会
- 光中央病院宇部協立病院
- 公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会
- 広島アルミニウム工業
- 広島銀行
- 広島県
- 広島県信用農業協同組合連合会
- 広島信用金庫
- 高知放送
- 国立大学法人九州大学
- 坂戸社会保険労務士事務所
- 阪神輸送機
- 阪和興業
- 三井E&S
- 三井住友海上火災保険
- 三吉屋食品
- 三橋社会保険労務士事務所
- 三石深井
- 三菱オートリース
- 三菱電機
- 山下工業所
- 山口商会
- 山善
- 山陽工業
- 産業経済新聞社
- 四国総合信用
- 鹿児島大学
- 社会福祉法人プロボノ
- 社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団
- 杓子の家
- 秋田エプソン
- 住友電気工業
- 小松印刷グループ

- 小泉成器
- 松本無線パーツ
- 省エネルギーセンター
- 水電リース
- 瑞穂
- 杉本商事
- 瀬戸内クラフト
- 瀬戸内コンサルティング
- 成通
- 西日本鉄道
- 石田測量登記事務所
- 積水化学工業
- 川崎重工業
- 扇精光ソリューションズ
- 浅川造船
- 全教研
- 倉敷化工
- 倉敷市文化振興財団
- 総合病院三原赤十字病院
- 総務省
- 大京
- 大阪ガス
- 大阪国際工科専門職大学
- 大阪市役所
- 大水
- 大日本印刷
- 大洋興業
- 大和財託
- 大和証券
- 大和冷機工業
- 第一施設工業
- 中央復建コンサルタンツ
- 中国経済産業局
- 中国経済連合会
- 中国四国管区警察局
- 中国総合通信局

- 中小企業基盤整備機構
- 中村建設
- 帝人
- 東レシステムセンター
- 東亜非破壊検査
- 東京海上日動火災保険
- 東芝
- 東芝デジタルソリューションズ
- 藤岡製作所
- 徳島大学
- 南海プライウッド
- 日出ハイテック
- 日本スウェージロックFST
- 日本ペイントコーポレートソリューションズ
- 日本酒類販売
- 日本触媒
- 日本赤十字九州国際看護大学
- 日本農産工業
- 日立チャネルソリューションズ
- 萩原工業
- 富士ケミカル
- 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン
- 富士通ラーニングメディア
- 府中町役場
- 芙蓉総合リース
- 服島運輸
- 物産アニマルヘルス
- 平和堂
- 北港運輸
- 堀場製作所
- 木原鋳材
- 友鉄工業
- 理経
- 両備ホールディングス
- 澤田建設

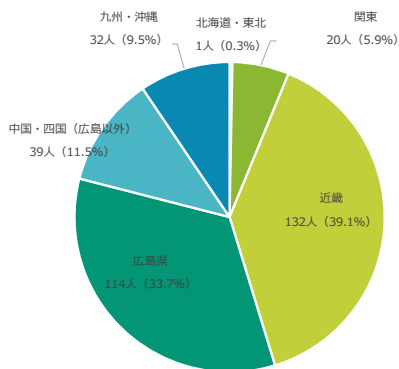
※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- CTCテクノロジー
- DAIKO XTECH
- Flexas Z
- FPTジャパンホールディングス
- Gyrfalcon Technology Japan
- JR西日本ITソリューションズ
- NDIソリューションズ
- NECソリューションイノベータ
- NTTデータ イントラマート
- NTTドコモビジネス
- NTTビジネスソリューションズMCS
- NTTリミテッド・ジャパン
- NTT西日本
- NTWorks
- OLDE
- PCサポートAKI
- pst
- SETソフトウェア
- Sun Asterisk
- uehata.Inc
- WWプランニング
- アイテックス
- アイピーエス
- アイムクリエイタ
- アドインテ
- インフォコムテクノロジーズ
- インフキュリオン
- エネコム

- エルフル
- オーイーシー
- コア 中四国カンパニー
- サノテック
- サンテック
- シーメンス
- ソフトジャパン
- ディーアイエスサービス&ソリューション
- テクノプロIT
- テラスカイ
- デンサン
- トランス・コスモス
- ニッセイ情報テクノロジー
- パナソニックインフォメーションシステムズ社 (PISC)
- ベイ・コミュニケーションズ
- メディアデザイン
- ワールドビジネスセンター
- 伊藤忠テクノソリューションズ
- 応用技術
- 九州日立システムズ
- 構造計画研究所
- 大伸社ディライト
- 田中電機工業
- 電通総研
- 日鉄ソリューションズ
- 日本システム研究所
- 日本ソフト開発

- 日立ソリューションズ・クリエイト
- 日立ソリューションズ西日本
- 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン
- 富士通
- 富士通ラーニングメディア
- 福岡ソフトウェアセンター

勤務先都道府県

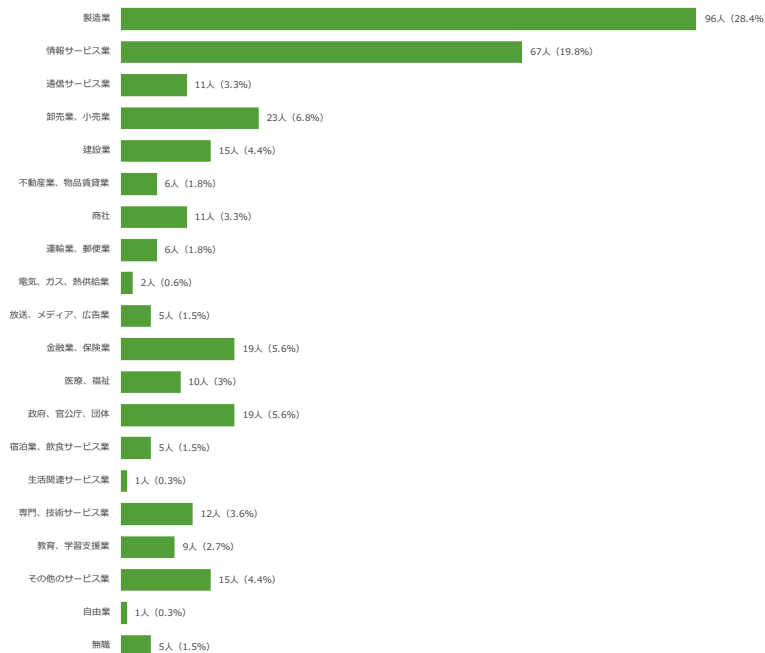


北海道	0	岐阜県	0	佐賀県	0
青森県	0	静岡県	0	長崎県	1
岩手県	0	愛知県	0	熊本県	2
宮城県	0	三重県	0	大分県	2
秋田県	1	滋賀県	9	宮崎県	1
山形県	0	京都府	11	鹿児島県	2
福島県	0	大阪府	82	沖縄県	1
東京都	15	兵庫県	26	海外	0
茨城県	0	奈良県	3		
栃木県	0	和歌山県	1		
群馬県	0	鳥取県	1		
埼玉県	0	島根県	1		
千葉県	2	岡山県	23		
神奈川県	3	広島県	114		
新潟県	0	山口県	5		
富山県	0	徳島県	2		
石川県	0	香川県	3		
福井県	0	愛媛県	3		
山梨県	0	高知県	1		
長野県	0	福岡県	23		

N=338

「広島県」にお勤めの方が最も多く、114人（33.7%）でした。
「中国・四国」地方は全体の約45%となりました。
「近畿」地方は「大阪府」の方に多く参加いただき、全体の約40%となりました。

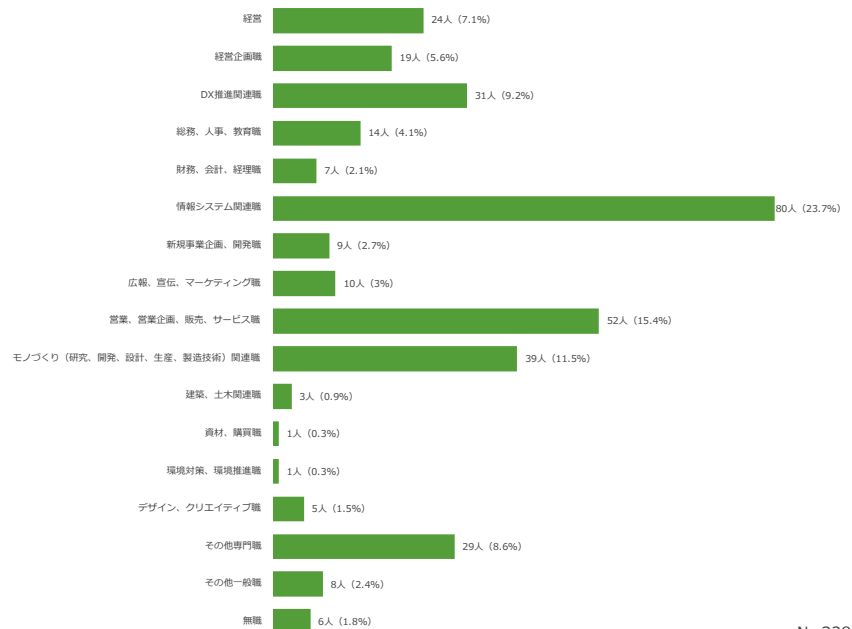
業種



N=338

「製造業」の方が最も多く、96人（28.4%）でした。
次いで、「情報サービス業」の方が多く、67人（19.8%）となりました。

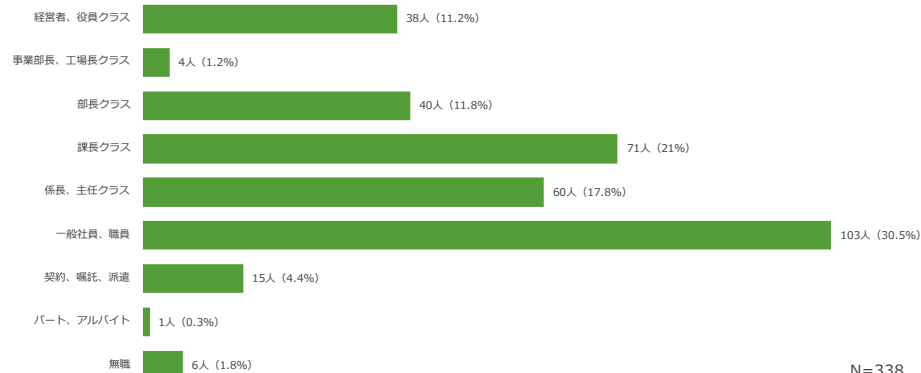
職種



N=338

「情報システム関連職」の方が最も多く、80人（23.7%）でした。次いで、「営業、営業企画、販売、サービス職」の方が多く、52人（15.4%）となりました。

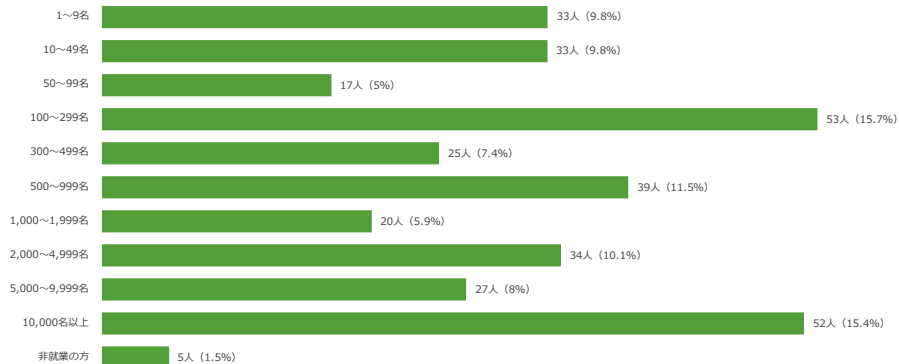
役職



N=338

「一般社員、職員」の方が最も多く、103人（30.5%）でした。次いで、「課長クラス」の方が多く、71人（21%）となりました。課部長クラス以上の方は全体の約45%となりました。

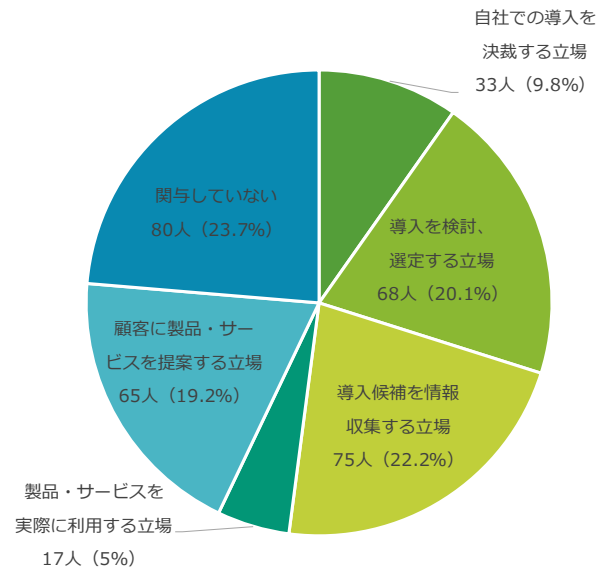
従業員規模



N=338

「100～300名未満」の企業にお勤めの方が最も多く、53人（15.7%）でした。
次いで、「10000名以上」の方が多く、52人（15.4%）となりました。

製品／サービス導入への関与



N=338

製品／サービス導入への関与について、「関与していない」方が最も多く80人（23.7%）でしたが、「情報収集する立場」「検討、選定する立場」「決裁する立場」の方を合わせると、全体の半数を超えました。

お申込み後の流れ（リアルセミナー）

申込締切

セッションプラン : 2026年10月30日(金)
リストプラン : 2027年1月29日(金)

ご協賛意思を担当営業にお伝えください。
後日、窓口となる各社より発注に関するご案内を送付します。

告知準備

セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなど合わせてご提出いただきます。**セッション登録用紙を事務局へご提出ください。**

告知開始

2026年10月下旬（開催6週間前）

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。

開催準備

2026年11月下旬

当日のご講演に向けて、講演資料や配布資料の発送などの準備をお願いいたします。（開催2週間前程度）

開催

2026年12月11日(金)

当日、会場にてご講演いただきます。

レポート

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリストをご提出いたします。

開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

お申込み後の流れ（オンラインセミナー）

申込締切

セッションプラン : 2026年10月30日(金)
リストプラン : 2027年1月29日(金)

ご協賛意思を担当営業にお伝えください。
後日、窓口となる各社より発注に関するご案内を送付します。

告知準備

リアルセミナーでご提出頂いた内容をそのまま反映いたします。

告知開始

2026年12月中旬（リアル開催後）

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備

2027年1月中旬

配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問などを事務局にご提出ください。
（開催2週間前程度）

開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送りいたします。

開催

2027年2月5日(金)

リアルセミナーで収録した動画をオンライン配信形式にて放映いたします。

レポート

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリストをご提出いたします。終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。

開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

リアルセミナーでの留意事項につきまして

リアルセミナー出展に関する諸規則と運営要項並びに各種要項を記載致しております。

■ブースの割り当てについて

展示小間の割当は、原則として主催者が決定します。

また、展示効果上、その他の理由により必要と認められる場合には、主催者の判断で小間図面を変更し、それに関連して展示小間の割当と配置を変更させていただきます。

ただしこの場合、主催者は、事前にその旨を出展者に通知いたします。

■ブースの管理と免責について

主催者は会場全般の管理・保全について警備員を配置するなど事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる出展物の損失または損害について、その責任を負いません。出展者は必要な予防措置を講じて下さい。

出展者は展示会終了後、定められた搬出期間内に、ブース内造作物、展示物、その他一切の物件を撤去し、出展スペースを原状回復して下さい。

■有料オプション品について

各ブース出展者には、各ブースと基礎備品をご用意しております。追加の備品・装飾については、オプション申込書をお送りさせていただきますので、そちらでのお申し込みをお願いいたします。

■搬出入について

搬出入については事前に車両等を申請の上、専用の搬出入口より行ってください。詳細の搬出入方法については後日マニュアルにてご案内いたします。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

ご留意事項

| キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 50%
開催日40日以内のキャンセル : 100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

| 消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

| リアルセミナーでの留意事項につきまして

■開催の中止、変更について

主催者は、天災、事変、またはやむを得ない事由により開催が不可能になった場合は、会期を変更もしくは開催を中止することがあります

| 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

株式会社 中国新聞社
k_sogawa@chugoku-np.co.jp 担当：曾川

アイティメディア株式会社
<https://promotion.itmedia.co.jp/contact> 担当：営業本部

